

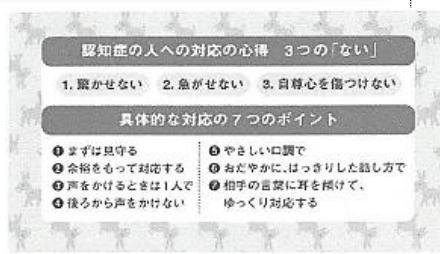


2年生



2月2日(月) 2年生のコース生徒を対象に「認知症サポーター養成講座」が行われました。

能代市キャラバンメイトの開田さんから、とてもわかりやすく丁寧に講義をしていただきました。おかげで、認知症への正しい理解、対応を具体的に学ぶことができました。ありがとうございました!!



たくさんメモしました♪

レポートの工夫
GOOD!

△加齢による「物忘れ」とは異なる！

加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れ
・何を食べたか思い出せない
・人の名前が出てこない
・忘れてことを自覚している
・日付や曜日を間違える
・これがある

△イラストが苦手でも透明付箋を活用！

1.アルツハイマー型認知症
→語や名前や自分でできることが少くなる
2.レビ小体型認知症
→幻覚、日時に正確性が目立つ
3.前頭側頭型認知症
→記憶力、計算力の低下
感情が変化します
4.脳血管性認知症
→人格、性格の変化、感情のコントロールができない、不社会的行動

○○ 生徒リポートコーナー

“講座の感想” 紹介します!!



リポーター 2年 豊田 陽向 さん

認知症のことは、ドラマなどでよく出てきていて見ていたので、結構知っている方だと思っていました。でも、今回講座を受けてみて、認知症の初期段階で自分のことを考えられるうちに、終末期医療や介護方針について、代理判断をしてくれる人を決めて家族に伝え、“事前指示書”に記入することで、自分の生き方で最期まで生きられるということを初めて知りました。

ドラマとかだと「家族を忘れてしまった」というようなことが多く、それを見て偏見を持ってしまい、辛い病気だと思っていたけど、辛いことばかりではないと思いました。

また、認知症の方同士の交流や、認知症になつても周りの人たちからの理解を得て、全国各地で頑張っている人たちがいて、とてもすごいと思いました！

今はまだ、自分の周りに認知症の人はいないけど、なつてしまったり、道などで遭遇したら、認知症サポーターとして、ゆっくり話しかけ、ピックリしないようサポートできたらいいなと思いました。

